



振興専門委員会



委員長 渡沢 寿

漆山地区から推薦を受け農業委員3期目に入りました。そのうえ振興専門委員長に選任され重責を感じている所です。

南陽市の基幹産業である農業ではありませんが、農業者の高齢化や就農人口の減少などで担い手不足が常態化しています。また、条件が悪く耕作ができない遊休農地増加や獣による被害も多く見られます。

振興専門委員会では、これらの問題を解消するべく話し合いを重ね、市政に適切な提言・要請ができるように活動してまいります。



農業委員



竹田 壮芳

農地利用最適化推進委員を2期務め、このたび4月から農業委員に任命されました。地域の農地を守り、次の世代へつないでいけるように、皆さまと共に活動してまいります。



村越 竜仁

農地利用最適化推進委員を3期務め、今年度より農業委員に任命されました。地域の発展のために努力してまいります。



朝倉 善則

農業委員2期目に任命されました。地域農業の持続的発展のため、遊休農地解消や農業振興に取り組んでまいります。



鈴木 博徳

今年度から農地利用最適化推進委員に委嘱されました。地域の農地を守り、農業の活性化や発展のために努力してまいります。



安部 淳一

漆山地区から推薦を受け2期目の農地利用最適化推進委員になりました。南陽市の農業発展のために活動してまいります。



本間 仁一

農業従事者の高齢化と担い手不足が進む中で、遊休農地の発生を防止し、担い手にスムーズに移行できるよう努めてまいります。



土屋 孝

今年度から、和田・竹原地区より推薦いただきました。担い手の減少の中、荒廃農地をできるだけなくすパイプ役に努めてまいります。

農地利用最適化推進委員

農業者だけが加入できる農業者年金をご存じですか？

農業者年金は、農業者に広く門戸が開かれた制度です。農業経営者はもちろんのこと、自分名義の農地を持っていない配偶者や後継者などの家族農業従事者も、次の3つの要件を満たせば、農業者年金に加入できます。

国民年金の上乗せ年金として、ぜひ農業者年金をご検討ください！

加入要件

- ①年間60日以上農業に従事している
- ②20歳以上65歳未満 (ただし60歳以上は国民年金の任意加入被保険者に限る)
- ③国民年金第1号被保険者 (保険料納付免除者除く)

メリット

- 【節税につながる税の優遇措置】
- ▽支払った保険料は、全額社会保険料控除の対象
- ▽受け取る年金は、公的年金等控除の対象
- 【保険料の国庫補助】
- ▽認定農業者で青色申告しているなど、一定の要件を満たせば、保険料の国庫補助が受けられます。

【終身年金】

▼年金は生涯支給される終身年金です。もし、80歳前に亡くなられた場合でも、ご遺族に死亡一時金が支給されます。

広報専門委員会



委員長 浅野 厚司

農業は、私たちの生活の基盤であり、地域の文化や歴史とも深く結びついています。しかし、昨今の気候変動や人口減少、経済の変化など、農業を取り巻く環境は厳しさを増しています。そこで、私たち農業委員会は、地域の農業の振興と農業者の皆さまの支援を行うため、さまざまな取り組みを行っております。

特に、広報活動を通じて、地域農業の魅力や課題を広く伝えることが重要だと考えており、農業に関する情報を積極的に発信し、地域の方々と農業者とのつながりを深めることを目指しています。

また、農業に興味を持つ若い世代に農業の魅力を伝え、新たな担い手の育成に努めてまいります。皆さまのご意見やご要望を大切にしながら、より良い広報活動を展開し、地域農業の発展に尽力してまいります。

農業委員



松田 繁徳

10年後、20年後の農業のあるべき姿を見据え、担い手確保、農地利用の最適化、荒廃農地の解消に努めてまいります。



錦 礼子

この度、突然のきつかけで農業委員に任命されました。生き残るための命をつなぐ「食」は農業が源です。中立的立場から皆さまのご協力をいただきながら活動してまいります。



菊地 直子

女性農業委員の増員を声かけをいただき就任させていただきました。地域農業発展のため、活動されている皆さまのお手伝いができるところにがんばります。



山岸 誠

昨年5月から秋葉山の山火事・夏の大雨・2月の大雪と災害が続いております。今後は平穏無事に農業を営めることを願っています。これからも地域農業を守るため努力してまいります。

農地利用最適化推進委員



神尾 篤志

今回、農業委員から2度目の推進委員として委嘱されました。高齢化の進行により農地の荒廃が進んでいます。新たな担い手につなげるため、農業の魅力の発信に努めてまいります。



峠田 一徳

最近では農業機械を含め生産費の高騰が続いており、生き残るための共同化・法人化などいろいろな経営形態を考えながら皆さんと共に頑張っていきたいと思っております。



鈴木 雄一

先の見えない現状の中でありますが、推進委員として、農業委員と共に農地利用の最適化に努めてまいります。

編集後記

今年は百姓一揆が起りました。そして、令和の米騒動も起きています。日本の食の見直しが必要と思われる中、新しい農業委員と農地利用最適化推進委員が決まり、新体制がスタートしました。私たちの活動とリアルな情報を正確に皆さんにお伝えできるように、わかりやすい広報誌にしてまいります。どうぞよろしくお願ひします。(浅野厚司)

広報専門委員会

- ▽委員長 浅野 厚司
- ▽副委員長 神尾 篤志
- ▽委員 松田 繁徳
- ▽委員 錦 礼子
- ▽委員 菊地 直子
- ▽委員 山岸 誠
- ▽委員 峠田 一徳
- ▽委員 鈴木 雄一

